

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	富山医科薬科大学	整理番号	J - 1
拠点のプログラム名称	東洋の知に立脚した個の医療の創生		
中核となる専攻等名	医学系研究科生化学系専攻		
事業推進担当者	(リダー) 寺澤 捷年 外12名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>「東洋の知」は、人間存在を自然の中で生かされている心身一如の小宇宙として捉えている点で優れている。本プログラムは、西洋医学的に同一の疾患カテゴリーの中に多様性が存在することを、「東洋の知」の切り口で捉え、これを最新の技術を導入して遺伝子及びタンパク質のレベルで明らかにし、病態の個別性や個人差に基づく「個の医療」を創生しようとするものである。さらに伝統医薬に関する基盤研究を遂行し、資源の確保や持続的利用を可能にする方策を提示するとともに、薬物治療学の新たな展開を目指す。本研究を実行するためには、医学系研究科に所属する東洋医学の臨床研究者、西洋医学の臨床研究者、薬学研究科に所属する基礎研究者の緊密な関係が必要である。拠点リーダーの強いリーダーシップの下に、和漢薬研究所を機軸として合同研究チームを形成し、明確な目標に向かって若手研究者の育成に全力を挙げる体制を構築する。また、国内にとどまらず、中国など海外の人材育成をも視野に入れその拠点を形成するものである。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>研究者個人の研究実績と高いポテンシャルが評価できる。大学としても当該分野のパイオニアのひとつであり、ユニークな存在として認められてきた。今回のプログラムはそれを一歩更に踏み出し、和・漢医療の客観化と充実を一層企るとともに、和・漢・洋の医の融合も視野に入れたものである。拠点形成の内容においてユニークかつ優れたものが多く、計画と目的において世界水準を達成し得るものと期待する。</p>			